

5 高校生等の部活動等応援事業（備品整備、芝生化）

拡充

（事業目的） 授業や部活動で使用する用具や備品、各校の状況や特色に応じた整備等を集中的に実施し、生徒が充実した学校生活を送ることができる環境整備を行うことで、学校への愛着を形成し、シビックプライドを醸成する。

イン
プット

（事業費） 567,000千円

アクティ
ビティ

- 備品等整備
授業や部活動で多く使用する球技用ボール、用具等を整備・購入する「全校統一整備」と、生徒ファーストの趣旨から、生徒から意見を聴取し、整備・購入する「各校判断整備」を行う。各校の3年間の整備計画に基づき整備を実施する。
- グラウンド芝生化
学校授業や運動部活動に特色があり、サッカー・ラグビー以外の部活動や、学校行事に干渉しないだけのグラウンドを保有する学校グラウンドの人工芝生化をモデル的に整備する。整備にあたっては人工芝の気温上昇を抑制するなどSDG s に配慮した整備方法を採用する。

アウト
プット

- ①備品等整備完了校数(備品等整備着手校数)
- ②人工芝整備対象校

アウト
カム

- ①ふるさと（学校及び地域）の良さやすばらしさを感じている生徒の割合